



～ Action ～

## ユダ木工株式会社の環境への取組

### 環境方針

私たちユダ木工株式会社は「森を守り 暮らしに生かし 木と共に生きる」ことを経営理念として掲げ、木と暮らすことの心地よさを感じられる、木製ドアのある暮らしをお客様に提案しています。水と光と空気と土が育む木は、まさに21世紀の素材です。永く使い続けられる高性能木製ドアの開発と、製造過程の環境負荷低減に取り組み、人と地球環境に優しい企業を目指します。

当社は気候変動への対策として、環境負荷低減により変動を抑制する「緩和」と、変動の影響下で暮らしを守る「適応」の両面に取り組みます。

### 環境保全へ向けたCO2排出量削減目標

上記の環境方針のもと、当社の事業活動に伴い排出されるCO2排出量を2030年までに実質ゼロとすることを目指します。

2023年のCO2排出量は**203 t**でした。測定開始基準年の2016年より、生産量百万円当たりのCO2排出量を**52%**削減しました。

### 環境保全へ向けた取組目標

- 国産材木製ドアの普及拡大により、国産材需要の拡大に寄与する。
- 高断熱・高气密木製ドアの普及拡大により、住宅性能向上に寄与する。
- 高品質木製ドアの普及拡大により「手入れし永く愛用する」社会づくりに寄与する。
- 太陽光パネルを導入し創エネを開始する。
- 工場設備の省エネ化を推進する。
- 使用電力の再エネ化を推進する。
- カーボン・オフセットを継続実施する。（ヒノキ丸太の年間使用本数に基づき、同数のヒノキ苗木費用相当のオフセット・クレジットを毎年購入）
- 資材・副資材の見直しによる環境負荷低減を推進する。

2024年9月  
ユダ木工株式会社  
代表取締役 湯田 卓